

町 長	副町長	教育長	課 長	主 幹	担 当	合 議

別記様式第 4 号

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打合せ ・ 協 議	文書番号	
		決裁期日	令和 7 年 2 月 2 6 日
名 称	文化財保護委員会会議		
日 時	令和 7 年 2 月 2 5 日（火） 1 3 時 3 0 分～1 4 時 3 0 分		
場 所	公民館 第 1 研修室		
出席者	委員 8 名（森、尾崎、北向、大西、三原、菊池、田中、松本） 教育委員会 鈴木教育長、高松教育振興課長、村上主幹、佐藤根主査		
内 容	【教育長挨拶】 【冒頭】 令和 6 年度より新たな任期となることから、事務局より慣例で選出している委員長として前任期も委員長であった北向委員を提案し、承諾された。 【報告事項】 別紙 4 項目について事務局より説明を行った。 ◎委員からの意見 ・令和 6 年度の郷土館の整備関係 設置した床地図について地名の誤りがある。 →当該ご指摘の箇所について後日改めてご教授願います。 【協議事項】 令和 7 年度の郷土館の整備について事務局より説明を行った。 ◎委員からの意見 玄関ドア（外側）の開閉が渋くなっている（特に冬期）。計画では令和 8 年度以降となっているが、なんらかの対応はできないか。 →凍上による影響と考えている。夏の間に床の表面を削る等の措置を行うことで対応したい。 【その他の意見】 ・当別町では文学碑の近くに小屋を設置し、パンフレットや来館した日など記帳するノートが設置してある。三浦綾子さんの文学碑にも設置しては。 →必要性について検討します。 ・2028 年に開拓から 130 年を迎える。百年史の編纂から 30 年が経過するため、記念誌等の発刊について時間が経ちすぎないように周年を意識してほしい。		